



平成 30 年 3 月 16 日

各位

会社名： 株式会社イノベーション
代表者名： 代表取締役社長 富田 直人
(コード番号：3970 東証マザーズ)

問合せ先：取締役 企画管理本部長 澤田 統吉
(TEL：03-5766-3800)

新株発行等に関する資金使途変更に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 3 月 16 日開催の取締役会において、平成 28 年 12 月 13 日付「有価証券届出書の訂正届出書」(以下、「本件公募増資等」という。)に記載いたしました「新株発行による手取金の使途」(以下、「資金使途」という。)について、下記のとおり変更することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 変更の理由

当社は、新規上場の際に、事業拡大に伴う優秀な人材確保のための人材採用関連費、自社製品の展示会等への出展のための販売促進に係る費用、提供するサービス等の認知度向上のための広告宣伝費、顧客の増加に伴うサーバ利用料の増加費に充当する目的で、公募増資等を実施いたしました。

当社が今後取り組む事業の方向性に変更はありませんが、これらの計画実行にあたり、投資時期の見直し及び投資効率を重視した実施内容や金額の厳格な精査を実施しました結果、各事業が属する市場全体の伸び率を上回り拡大することを重視し、本件公募増資等の資金使途につきまして、一部変更を行うことといたしました。

オンラインメディア事業の主力サービスである IT 製品の比較・資料請求サイト「ITトレンド」におきましては、働き方改革と IT をつなぐメディアとして「ITトレンドスタイル」を平成 29 年 12 月にリリースし、新たな顧客獲得のための先行投資を実施いたします。

またセールスクラウド事業におきましては、国内の BtoB マーケティングオートメーションの市場拡大予想及び顧客からの要請に対応するため、マーケティングオートメーションツール「List Finder」において、名刺スキャン・データ化機能、名寄せ・属性付与機能、アプローチ管理機能、メール配信機能の強化等、大幅に新機能を追加し、平成 30 年 4 月に新料金プランで

サービスの提供を開始いたします。

セールステックラボグループの研究開発費用は、法人営業に関する「商談支援」のためのテクノロジーの開発を見込んでおります。

販売促進費、広告宣伝費におきましては、既存事業の拡大に充当するため、投資時期の見直し及び投資効率を重視し実施内容や金額の厳格な精査をいたしました。

サーバ利用料については、優秀な開発エンジニアの採用が早期に実現できたことでサーバへの負荷を分散する環境が構築でき、費用の低減が見込まれております。

費用の低減が実現できたことで、今後事業の拡大に向けた新サービスへの投資を実施してまいります。

2. 変更の内容

本件公募増資等にて記載いたしました資金使途の変更は、以下のとおりであります。

【変更前】

上記の手取概算額 383,434,240 円及び「1 新規発行株式」の(注)2に記載の第三者割当増資の手取り概算額上限 75,422,480 円については、運転資金として平成 29 年 3 月期に 9,355,264 円、平成 30 年 3 月期に 116,308,192 円及び平成 31 年 3 月期に 333,193,264 円を充当する予定であります。

運転資金の内訳としましては、人材採用関連費として平成 29 年 3 月期に 2,030,840 円、平成 30 年 3 月期に 11,759,997 円、平成 31 年 3 月期 10,959,993 円、自社製品の展示会等への出展のための販売促進に係る費用として平成 29 年 3 月期に 4,290,000 円、平成 30 年 3 月期に 27,762,000 円及び平成 31 年 3 月期に 55,770,000 円、提供するサービス等の認知度向上のための広告宣伝費として平成 30 年 3 月期に 51,520,000 円、平成 31 年 3 月期 197,935,113 円、顧客の増加に伴うサーバ利用料の増加費として平成 29 年 3 月期に 3,034,424 円、平成 30 年 3 月期に 25,266,195 円及び平成 31 年 3 月期に 68,528,158 円にそれぞれ充当する予定であります。

なお、上記調達資金は、具体的な充当時期までは、安全性の高い金融商品等で運用する予定であります。

【充当状況及び変更後】

変更前に計画しておりました資金使途額につきましては、運転資金として人材採用関連費に 26,448,938 円、販売促進に係る費用に 33,671,499 円、広告宣伝費に 57,052,718 円、新サーバ利用料に 26,511,354 円、「IT トренд」に係る新サービス追加に係る費用に 11,646,882 円、「List Finder」に係る新機能追加に係る費用に 51,424,193 円、セールステックラボグループの研究開発費 12,777,625 円をこれまで充当しております。

未充当の 239,323,511 円のうち、事業拡大のための人材採用関連費に 28,230,040 円を充当する予定であります。販売促進に係る費用につきましては 27,171,442 円、広告宣伝に係る費用を

20,391,054円、サーバ利用料に46,519,359円、「ITトレンド」の新サービス追加に係る費用につきましては78,086,142円、「List Finder」に係る追加開発費につきましては19,693,273円、セールステックラボグループの研究開発費に6,835,991円、新サービス開発費に12,396,210円を充当する予定であります。

【変更前】（変更箇所の下線表示を付しています。）

資金使途の内容	金額（円）
人材採用関連費	<u>24,750,830</u>
自社製品の展示会等への出展のための販売促進費	<u>87,822,000</u>
サービス等の認知度向上のための広告宣伝費	<u>249,455,113</u>
顧客増加に伴うサーバ利用料の増加費	<u>96,828,777</u>
合計	458,856,720

【変更後】（変更箇所の下線表示を付しています。）

資金使途の内容	金額（円）
人材採用関連費	<u>54,678,978</u>
自社製品の展示会等への出展のための販売促進費	<u>60,842,941</u>
サービス等の認知度向上のための広告宣伝費	<u>77,443,772</u>
顧客増加に伴うサーバ利用料の増加費	<u>73,030,713</u>
<u>「ITトレンド」の新サービス追加に係る費用</u>	<u>89,733,024</u>
<u>「List Finder」の新機能追加開発費</u>	<u>71,117,466</u>
<u>セールステックラボグループの研究開発費</u>	<u>19,613,616</u>
<u>新サービス開発費</u>	<u>12,396,210</u>
合計	458,856,720

なお、上記調達資金は、具体的な充当期間までは安全性の高い金融商品等で運用する方針に変更はありません。

3. 今後の見通しと影響

本件資金使途の変更が当社業績に与える影響は軽微であります。

以上